

令和7年度「小浜の未来を担う総合教育事業」全体計画

小浜市立口名田小学校

学校教育目標

つながり 学ぶ 元気な子

目指す児童像

ふるさとを愛し、
ふるさとから愛される子

研究主題

対話を楽しみ、学びに向かって自走する子どもの育成
～子供の主体性と論理的思考力を育む～

《総合教育事業の目標》

- 地域の自然や文化に親しみ、歴史、産業、人について学ぶとともに、地域のよさを知り、地域に対する誇りと愛着を持つ。
- ふるさとをよりよくするために地域と課題を共有し、自律的にその解決に貢献しようとする態度を育成する

《評価の観点と評価規準》

低学年	中学年	高学年
自分たちの住む地域の自然や人々と進んで関わる中で、地域に親しみを持ち、楽しかった活動を自分なりの表現で伝える。	地域の人や自然・産業等に関心を持ち、積極的に調べたり体験活動をしたりする中で、地域のよさや特性に気づき、表現する。	地域の歴史や文化、産業や食文化について自ら調べ、地域のよさや課題について工夫して表現する。また、自分ができることを考え地域に貢献する活動を行う。

《教科等と関連させた指導内容》

各教科	特別の教科 道徳	特別活動	総合的な学習の時間
(国語) 地域のよさを表現し、発信するための基礎を育てる。 (社会) 地域の自然・文化・歴史・産業を学ぶことを通して、地域の一員としての自覚を育てる。 (理科) 地域の自然や環境について学び、地域の環境保全に対する意識を高める。 (生活) 地域を題材とした体験活動を通して、地域のよさを発見する。 (図工) 地域の自然や文化財などを描くことにより、地域のよさを再認識する。	○地域の人々の話を聞いたり、ふるさとの偉人について学んだりすることにより、ふるさとに誇りと自信を持てるようにする。 ○地域の特色を生かしたふるさと学習を通して、地域に貢献しようとする児童を育てる。	(学校行事) 地域の特色を生かした体験活動を通して、地域のよさを知るとともに地域の一員としての意識を育てる。	○ふるさとの自然や文化(食文化)に親しみ、産業や先人の偉業などについて学びながら、積極的に地域と関わっていかうとする。また、学んだことを発信する。 ○ふるさとの自然や歴史・文化(食文化)、産業に関する体験活動や学習を通して、地域のよさを知る。
外国語活動			
友達や地域の方々と積極的にコミュニケーションを図ることの大切さを知る。			

《地域・家庭・小浜第二中学校との連携》

- 口名田コミュニティセンター・高齢者クラブ・地域コーディネーターなどの地域団体及び小浜第二中学校の協力を得て、家庭・地域・中学校との連携を強化し、口名田地区の魅力を生かしたふるさと学習を推進する。

令和7年度「小浜の未来を担う総合教育事業」年間指導計画

口名田小学校

月	1年	2年	3年	4年	5年	6年	あおぞら	指導内容	主な教科等
4	○ ○	○ ○	○	○	○	○	○ ○	ふるさとを描く 鮎の放流	図工 生活・総合
5	○ ○	○	○ ○	○	○ ○	○	○	遠足 学校のまわりの探検をしよう。 □名田探検 米作り（田植え）	行事 生活 総合・社会 社会
6		○	○ ○	○ ○	○		○ ○	□名田探検 □名田の地図を作ろう 南川の自然を調べよう 米作り（かかし作りなど）	生活・総合 社会 総合・理科 社会
7	○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○	○ ○	□名田探検（生き物を見つけよう） 米作り（稲の観察など） 川遊び安全教室	生活・総合 社会・図工 行事
8					○ ○			自然教室 米作り（稲刈り・脱穀）	行事 社会
9			○ ○ ○	○ ○		○	○ ○ ○	谷田部ネギの伏せ替えをしよう 南川の自然を調べよう 大黒山に登ろう 山の災害を調べよう	社会 総合・理科 総合 総合・社会
10	○				○	○	○ ○	□名田の秋をみつけよう 収穫祭の計画をたてよう □名田や小浜のお宝をPRしよう（修学旅行）	生活 総合 総合
11		○	○	○	○	○ ○ ○	○ ○ ○	□名田探検（大黒山・南川） ふるさとの食について調べよう 和紙で卒業証書を作ろう	生活・総合 総合・社会 総合
12	○	○	○ ○	○	○ ○ ○	○ ○	○ ○ ○	□名田のよさを発信する方法を考えよう 冬のくらしや行事を調べよう わら細工を体験しよう（しめ縄） 伝統食・行事食を知ろう	総合 生活・総合 社会 総合
1	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○ ○	□名田のよさを発信しよう 昔の遊びに挑戦しよう 地域の方に感謝しよう 学習発表会	総合 生活 特活 総合・生活